

別子銅山の主な産業遺産 & 学習拠点施設



●旧住友銀行新居浜支店
(国の登録有形文化財)
明治34年竣工。現在は住友化学歴史資料館として活用されている。



●旧広瀬邸
(国の重要文化財)
広瀬幸平の旧邸。明治10年に母家、同22年に新座敷が建てられる。重文指定は平成15年。



●旧山根製錬所煙突
(国の登録有形文化財)
明治21年、現在の別子銅山記念館周辺に製錬所が設置される。現在はこの煙突のみが往時をしのばせる。高さは、約20メートル。



●山根競技場観覧席
(国の登録有形文化財)
昭和初期、鉱山トップの鷲尾勘解治の考えに基づき、職員の「作務(さむ)」と呼ばれる勤労奉仕により築造される。一部が現存しており、最大幅は120メートル。



●端出場鉄橋・端出場隧道
(国の登録有形文化財)
明治26年、別子鉱山鉄道下部線の一部として建設される。橋はドイツのハーコート社が製作。



●遠登志橋
(国の登録有形文化財)
明治38年建設。現存する鋼アーチ橋としては、国内最古級。平成5年にアーチ部分を残り、新たに吊り橋を架設。

●旧端出場水力発電所
(国の登録有形文化財)
明治45年、本格的な電力供給施設として建設される。操業時の出力は、最大3000キロワット。597メートルの落差を利用して発電した。



●旧泉寿亭特別室棟
(国の登録有形文化財)
昭和13年に住友各社の接待館として、別子銅山記念図書館がある地に建設される。平成2年に特別室棟の一部のみが移築される。



学習拠点施設	広瀬歴史記念館	東平歴史資料館	別子銅山記念館	住友化学歴史資料館	住友の森フォレスタースタイルハウス
入館料	個人 520円 団体(20名以上) 420円 中学生以下 無料	無料	無料	無料	無料
開館時間	9:30~17:30 (入場17:00まで)	10:00~17:00	9:00~16:00	9:00~16:00	9:00~16:00
休館日	月曜日、祝日の翌日 (日曜日に当たる日を除く、 12/29~1/3)	月曜日、12月~翌2月	月曜日、祝日(日曜日と重なる場合は開館)、12/29~1/3、 上部秋祭中日	土曜日、日曜日、祝日	月曜日、火曜日 12月~翌2月